



20周年の節目 新たなチャレンジへ

議会だより 80号記念議長あいさつ	2
第1回定例会 議案審議	3～11
一般質問・町政を問う	12～23
議会報告会・町民との意見交換会	24
文教厚生委員会活動報告	25
町民の声を聴く	26



みなみあいづ議会だより 第80号を記念して

南会津町議会議長 山内 政

私の手元には平成18年8月23日発行の「みなみあいづ議会だより」第1号があります。合併後初の6月定例議会議案審議・補正予算案などの審議の内容が掲載されておりま

す。一般質問には議長を除く49人中16人が登壇し、合併後のそれぞれの地域の課題と振興策等について質問しました。

表紙は館岩地域の湯ノ花溪谷「大滝・小滝」の写真で新緑のもみじの葉と真っ白な滝、川底の石もはつきりと見える澄み切った清流、その見事なコントラス

トが第1号を飾るに相応しい新鮮さを醸し出していました。

今当手を振り返った時、議場は御蔵入交流館多目的ホールで、在任特例期間中50人のマンモス議会で審議をしていました。4つの町村で構成されている議会なので、自分の地域優先の議会議員活動だったような気がします。ちなみに第1号を編集した広報委員会は委員10人で、当時、広報委員をして現在も議会に席を置くのは楠正次、山内政の2議員だけでした。

平成19年4月改選の

議会から定数は22人となりました。広報委員会も委員が6人となり定数が16人となった今も続いています。広報委員会の委員、第1回目は全員が一期生なので当然ですがその後は一期生が広報委員になる流れが出来てしまっただと思います。

一期生広報委員は常に南会津町議会に新風を吹き込んでくれて来たと思っています。これから研修研鑽を重ね町民に分かりやすい広報を届けて頂くことを期待します。



3月21日 御蔵入交流館 南会津町合併20周年記念式典(議長挨拶)

議会を傍聴してみませんか

どのように議論を進めているのか直接見ることができます

○本庁3階の議場傍聴席入り口で住所・氏名を記入いただくだけでなたでも傍聴することができます。

○会議の様子は、YouTubeでもご覧いただけます。

※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。



今回の定例会中の
傍聴者は延べ**13**名でした。
YouTube ライブ配信視聴者は合計**426**名でした。

次回定例会は、**6月19日(金)**開会予定

【発行責任者】

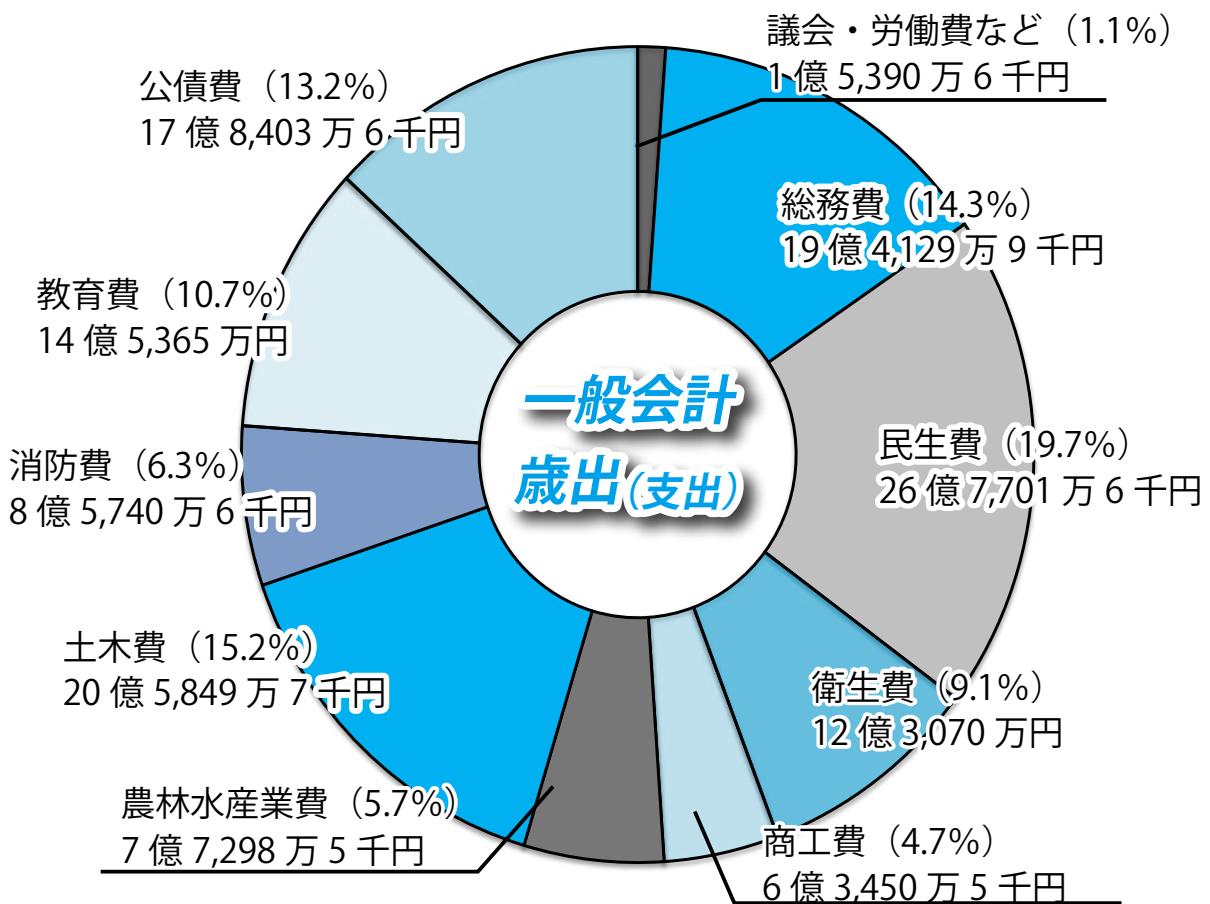
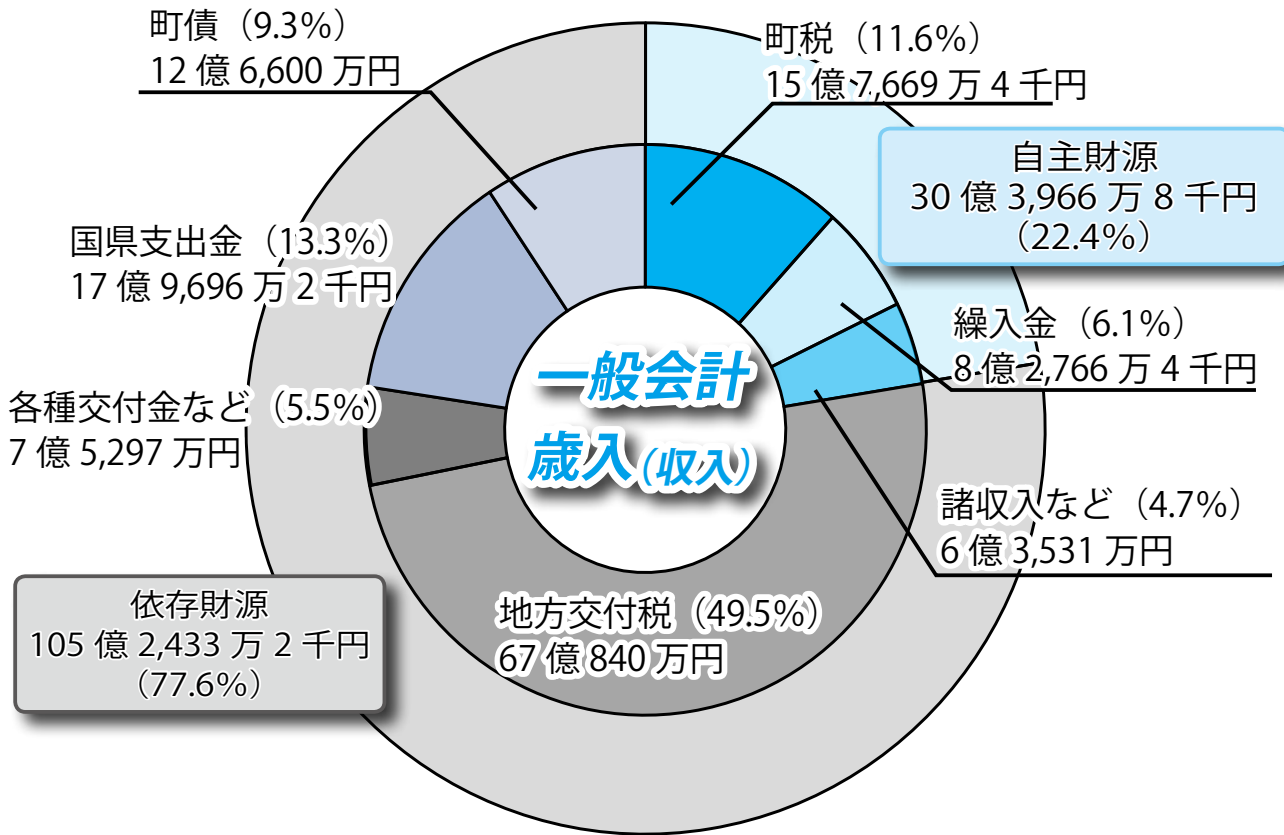
南会津町議会議長 山内 政

【編集】議会広報委員会

委員長 芳賀 正義
副委員長 星 和孝
委員 酒井 幸司
湯田 剛正
古川 晃
渡部 裕太

総額194億5,596万9千円

一般会計 135億6,400万円



【令和8年度各種会計当初予算】

会計区分	一般会計	特別会計			企業会計	
		国民健康保 険	後期高齢者 療 医	介護保険	水道事業	下水道事業
予算額	135億6,400万円	15億3,700万円	3億460万円	23億6,600万円	9億883万8千円	7億7,553万1千円
前年度増減	3億3,400万円	8,000万円	3,560万円	1億800万円	△4,390万1千円	△9,721万1千円

【当初予算のポイント】

令和8年度の一般会計当初予算は、歳入・歳出の額がそれぞれ135億6,400万円となりました。前年度と比較すると、3億3,400万円の増加となります。

町の財政は地方交付税をはじめとした依存財源（77.6%）の動向に大きく左右される財源構造となっています。

新規事業一覧

【一般会計】

事業名	予算額 (国県支出金)	事業目的・内容
南会津町個別施設計画改定業務	499万4千円 (-)	現行の南会津町公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画（第1期）の計画期間が令和8年度末で満了となるため、総合管理計画の方針等を踏まえ、施設ごとに具体的な方向性を示す第2期計画を策定する。
関係人口創出拡大事業	317万9千円 (238万4千円)	高齢化や担い手不足等で実施が困難になりつつある地域づくり活動などを継続して行えるようにするため、ふるさとサポーターなどの外部人材と協働で取り組む仕組みを構築する。
高付加価値NFT販売事業	1,900万円 (950万)	南会津町の文化や体験、特産品などの商品をNFT（証明書付きデジタル資産）化して国内外に販売し、デジタルとリアルを融合させた新しいスタイルで関係人口の創出と新たな財源の確保に取り組む。
町ホームページ改修事業	396万円 (-)	利用者の見やすさや利用しやすさに対応するため、町ホームページのデザイン・構成を全面的に改修し、情報発信の強化に取り組む。
窓口業務電子書籍AI検索サービス導入事業	38万3千円 (-)	戸籍届出において、AIを活用し書籍1,000冊以上から該当箇所をピンポイントで検索することで、スムーズな受理審査と来庁者の待ち時間の解消につなげる。
介護老人保健施設大規模改修事業	867万6千円 (-)	介護老人保健施設「湯花里苑」と「愛輝診療所」利用者の安全・安心を確保するため、老朽化が問題化している設備改修の実施設計を行う。
南郷地域医療施設大規模改修工事	2,350万円 (-)	地域医療の継続及び充実を図るため、建築から34年が経過し老朽化が著しい衛生器具設備と給水設備の改修工事を実施する。
ごみ減量・資源化事業	530万1千円 (250万円)	ごみの排出量と焼却量を削減するため、町内小中学校へシュレッダー機を設置し、紙ごみの再資源化を図るとともに、一般家庭へ生ごみ処理機を無償貸与し、ごみ減量化の実証事業を行う。
森林環境交付金事業（重点枠）	540万4千円 (529万円)	ヤマザクラ1万本の里づくり事業を進めるため、町内に記念植樹したヤマザクラに係る下刈り、施肥等の保育及びヤマザクラの新規植栽事業を行う。
乾杯セットで回遊促進事業	467万5千円 (350万6千円)	中心市街地の町内飲食店の回遊性を高めるため、共通テーマで乾杯セットを提供し、来店のきっかけを創出するとともに、店舗間の紹介による回遊促進事業に取り組む。
事業承継支援事業	240万円 (-)	事業承継を希望する事業者に対し、専門機関のサポートを受け、事業承継計画を作成し、事業承継した後継者に奨励金を交付する。
観光客動向調査事業	533万5千円 (-)	スマートフォンや携帯電話による位置情報を活用し、客観的なデータに基づいた観光客の形態や動向などを分析し、ふくしまDC後の観光振興につなげる。

【一般会計】

事業名	予算額 (国県支出金)	事業目的・内容
ふくしまDC関連事業	312万5千円 (-)	ふくしまDCの観光コンテンツとして、桜や星空、祇園祭などの歴史文化を活用したイベントの開催や滞在時間を延ばすための仕組みづくりを行う。
さかい温泉掘削事前調査及び実施設計検討業務	308万円 (-)	八十里越えの開通により通過車両、交流人口の増加を見据え、星の郷ホテルの源泉地整備を行い温泉の安定供給を図るため、事前調査及び実施設計の検討を行う。
消防団員活動服更新事業	760万2千円 (-)	現行の消防団活動服が更新から20年が経過し、消防団活動の安全と機能性を確保するため、活動服の更新を行う。 (令和8年度：第1支団 令和9年度：第2支団)
防災ハザードマップ更新事業	1,075万8千円 (506万円)	福島県による洪水浸水想定区域の見直し作業の終了に伴い、本町のハザードマップ更新を行う。
防災行政無線設備更新事業	1億6,400万円 (-)	現行の防災行政無線設備が整備後17年を経過し、保守期間終了により修理不能な設備が発生していることから、設備の更新を行う。(令和8年度田島地域)
学習障害児指導教員配置事業	551万3千円 (-)	学習障害(LD)の特性を持つ児童が、通常の学級の学習で感じる困難さを個別に改善し、主体的に学校生活や社会生活を送れるよう、LD通級教室を開設し読み書き等に苦手さがある児童の個別指導を行う。
館岩小中一貫校設置事業	560万円 (-)	児童生徒数の減少が顕著である館岩地域において、充実した教育環境の整備の一環として小中一貫校を設置するため、館岩小学校を改修する実施設計委託を行う。
小中学校空調設備設置事業	2,356万4千円 (-)	次年度以降に小中学校の特別教室へ空調設備を設置するため、実施設計を行う。
御蔵入交流館設備改修事業	2,613万円 (-)	安全安心な環境で生涯学習活動に取り組める場を提供するため、老朽化した直流電源設備を更新し、非常時の停電に対する備えを万全にするとともに、館内照明器具のLED化に向けた実施設計を行う。
学校給食支援事業	4,915万8千円 (2,723万円)	子育て支援として、町立小中学校に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、学校給食費を無償化する。
田島学校給食センター大規模改修事業	675万円 (-)	次年度の田島学校給食センター大規模改修工事に向けて、実施設計を行う。

令和8年3月5日～3月12日

全議案を可決

令和8年第一回定例会が開催され、提出された議案は29件で、全議案を可決しました。
(掲載の質問と答弁は抽出・要約したものです。)

報告第2号

専決第2号 工事請負契約の一部変更について

(道の駅きらら289大規模改修工事 建築主体工事)

湯田剛正議員

建設課長

請負金額が273万円の増額について、サウナ室の改修計画は、当初から計画がありました。

議案第6号

町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

楠 正次議員

「子ども誰でも通園制度」の目的は、

健康福祉課

家庭では得られない

芳賀正義議員

申請は、各保育園でも要請は可能か。

健康福祉課長

基本的に希望する園で可能です。

集団での経験を通して子どもの成長を育むことです。対象は生後6ヶ月から3歳になるまでの2歳児です。

議案第8号

町ケーブルテレビ施設条例の一部を改正する条例

芳賀正義議員

ケーブルテレビの施設の場所は。

館岩総合支所長

館岩総合支所の住所

でケーブルテレビの再送信設備設置場所です。

古川 晃議員

引き込みは、誰の負担か。

館岩総合支所長

引き込み工事と宅内工事、両方を加入者負担と決めました。

議案第10号

町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

古川 晃議員

今まで地域手当が支給されるべき人にされていないことが。

総務課長

首都圏への職員の派遣等に対応するため、制度化する内容です。

議案第14号

町農業生産拠点施設設置条例の一部を改正する条例

古川 晃議員

利用料金が倍に上がっている根拠は。

館岩総合支所長

物価と燃料費の高騰、人件費の上昇によ

ります。この金額の中で、指定管理者と町との協議で料金を設定していきます。

議案第15号

町ものづくり伝承館条例の一部を改正する条例

古川 晃議員

この利用金額も上限を定めて、値段を設定していくのか。

議案第16号

町高清水自然公園条例の一部を改正する条例

芳賀正義議員

利用料金の無料の理由は。

南郷総合支所長

管理棟を含む施設の使用が出来ないためです。

議案第18号

町営住宅条例の一部を改正する条例

渡部裕太議員

公営住宅を単独住宅に変える事により、緩和される要件は。

南郷総合支所長

普通財産ということなどで、家賃の設定は、近隣住宅等の家賃を調査しながら設定しています。

議案第19号

町館岩広域観光案内所条例を廃止する条例

川島 進議員

廃止後の活用予定は。

館岩総合支所長

会津よつば農業協同組合と交渉を進めていきます。

議案第23号

財産(旧祇園会館)の無償貸付けについて

川島 進議員

DMCairzuの利活用案は。

商工観光課長

土産コーナー、飲食スペース、子どもの遊び場を提供したいという提案がありました。

芳賀正義議員

町の財産としての法の整備は。

商工観光課長

普通財産は原則無償貸付が禁止ですが、今回無償貸付することを議会に提案するものです。

湯田芳博議員

運営スタッフは、どういう体制なのか。

商工観光課長

地元で5人の社員を雇用したいと提案を受けています。

議案第26号

令和7年度町一般会計補正予算(第8号)

繰越明許費補正 伊南地域医療施設等整備事業

楠 正次議員

3月26日の開業日に
変圧器が入らない中、
診療はどうなるのか。

伊南総合支所長

大型の発電機を設置
し稼働試験もあり、開
業の診療には影響がな
いと考えています。

繰越明許費補正 生活応援商品券給付事業

楠 正次議員

2月6日の臨時議会
の提示金額より60万円
増になっている理由
は。

楠 正次議員

使用が可能になる3
月10日を過ぎても届か
ない世帯があるが。

町長

「**商工観光課長**
需用費、役務費の年
度内執行見込額を差し
引いた額が、繰越の増
加分になりました。

届いたところから使
い始める方が、メリッ
トが大きいと判断しま
した。

繰越明許費補正 南会津高校を核とした地域人材育成事 業

古川 晃議員

事業負担金は、何に
対するものか。

総合政策課長

全国の「地域みらい
留学」に加盟するため
の負担金です。

土木費 道路橋梁維持費

室井英雄議員

除雪委託料が8千万
円追加になっている理
由は。

建設課長

今年度の12月、1月
は、積雪量は多くあり
ませんでした。低温
状況が長く続き、除雪
の出勤実績が多かった
ためです。

令和8年度 町一般会計予算(歳入)

議案第29号

国庫支出金 総務費国庫補助金

古川 晃議員

地域未来交付金の歳
出内容は。

総合政策課長

高付加価値NFT販
売事業、南会津高校を

核とした地域人材育成
事業と八十里越道路開
通に係る地域づくり事
業です。

県補助金 電源立地地域対策交付金

古川 晃議員

「歳時記の郷・奥会
津」活性化事業補助金
は、今年度新たに4千

町長

只見川電源流域7つ
の各町村の事業に対し
て、優先度をつけて配

570万円が交付交付
される理由は。

分されるため、毎年交
付が受けられる制度で
はありません。

県補助金 環境性能割交付金

湯田芳博議員

本年4月に廃止され
る環境性能割交付金の
算定経過は。

湯田芳博議員

廃止されることで、
今後の影響は。

総務課長

令和7年度分の清算
や滞納繰越分が令和8
年度に交付されます。

国の施策による減収
補填特例交付金があ
り、ある程度補填され
ます。

令和8年度 町一般会計予算(歳出)

総務費

旧檜沢中学校変圧器改修工事請負費

芳賀正義議員

旧檜沢中学校の維持
管理は、施設全体か。

総務課長

変圧器改修はPCB
関連のため、令和8年
度中に町がやらなけれ

ばなりません。電気設
備は体育館と校舎が一
体で、切り離すと工事
費は高くなります。

総務費 町個別施設計画改定業務

渡部裕太議員

約500万円の予算配分は。

総務課長

約400施設の管理状況、コストなどデータ化するための委託料がメインです。

総務費 高付加価値NFT販売事業

渡部裕太議員

今年度販売までいけるのか。

渡部裕太議員

NFT販売収入を522万円と算出した根拠は。

総合政策課長

今後プロポーザルで委託業者を決め、システムを構築し、年度内に販売までいきたいと考えています。

総合政策課長

先行実例の3自治体を参考にしながら、事業者が最低限保障している金額等から目標として設定しました。

古川 晃議員

利益を得る仕組みは。

総合政策課長

例えば「酒蔵の代表と酒を飲み交わす権利を販売したとき、酒代収入となる仕組みでは酒蔵へ、残りは町のす。

古川 晃議員

投資的な要素もあり、不安も感じるが。

町長

若手職員が町の魅力を収入に活かしたいという発想からの展開で、期待しています。

総務費 定住対策プロジェクト事業

湯田芳博議員

「活力ある地域社会を実現する」には。

総合政策課長

人の力と考えています。さらに人を結びつけるのは地域の力と考えています。

湯田芳博議員

「施策のPR」でいう施策とは。

総合政策課長

高校魅力化、関係人口拡大、空き家活用や地域おこし協力隊の制度を使って町外の人を呼び込んでいきたいと考えています。

総務費 旧上郷小学校管理費

森 秀一議員

消防設備点検委託料があるが施設需要は。

学校教育課長

校舎部分、体育館部分は現在も利用されています。一部分だけ切

り離して管理することはできず全体的な管理の必要があります。

森 秀一議員

グラウンド整備委託料は、どのような利用需要があるのか。

学校教育課長

館岩地域全体のグラウンドゴルフで、ほぼ毎日使用されています。

総務費 南会津高校を核とした地域人材育成事業

古川 晃議員

昨年度559万円から1775万円と増額の内容は。

総合政策課長

ワークショップ、学

力向上や大学入試のサポート、高校生の居場所づくり、地域コ

ディネーターのための地域おこし協力隊の受入れなどです。

民生費 屋内遊び場イベント業務委託料

芳賀正義議員

委託内容は。

健康福祉課長

業者に委託し遊具を設置し、コーディネーターが来て子どもたちと遊具で遊ぶという企画です。令和8年度は御蔵入交流館で1回の実施を予定しています。

渡部裕太議員

将来的に旧祇園会館で実施することを見据えて検討しては。

健康福祉課長

御蔵入交流館は例として挙げたもので、あらゆる可能性を検討していきます。

老人福祉費 円滑化事業補助金

川島 進議員

3団体に支出する支出内訳は。

に624万6千円で

健康福祉課長

社会福祉協議会は、訪問介護事業に842万7千円、訪問入浴事業410万7千円、居宅介護支援事業

397万6千円を計上しました。

衛生費 地球温暖化対策事業

湯田芳博議員

町内の主要事業所の二酸化炭素排出量等の合計数値は。

環境水道課長

持ち合わせていません。事業の効果を表すためにも、国の調査データなどをもとにした指標は必要と考えます。

古川 晃議員

中学校の環境学習という項目は新規で取り組むものか。

環境水道課長

令和8年度から新たに始めるものです。町

衛生費 ごみ減量資源化事業

湯田芳博議員

この事業のイメージは。

環境水道課長

一般家庭において、生ごみ処理機の活用を

想定しています。ごみ処理施設の維持経費削減、燃やす量を減らすことにつながります。

農林水産業費 きとね指定管理料

湯田芳博議員

この施設によって町産材の動きの変化や林業政策への反映の実態は。

環境水道課長

林業事業体と行政が事業の課題など協議の場を設けているが、施設によって流通がどれだけ増えたかは把握していません。

農林水産業費 捕獲鳥獣埋設処理実証実験工事請負費

星 和孝議員

実証実験の内容は。

環境水道課長

直径1mの大型排水管を土中に埋め、そこ

に捕獲した野生鳥獣を投入し、生物処理することで減量化を図るものです。鹿14頭ほどの処理を計画しています。

星 和孝議員

鳥獣処理施設設置の代替案ということか。

農林課長

実証実験では処理できる数に限りがあることから、再度検討していきます。

農林水産業費 国土調査費

森 秀一議員

予算が約700万円減額の理由は。

農林課長

国の補助事業による金額が年々減っているためです。

農林水産業費 森林環境交付金事業

古川 晃議員

ヤマザクラ1万本の里づくりの事業で、名所を設定する計画は。

農林課長

名所は特に設けるところはありません。

商工費 乾杯セットで回遊促進事業

湯田芳博議員

回遊のイメージは。

商工観光課長

中心市街地の宿泊者を一人でも多く飲食店などに誘導する事業です。

商工費 事業承継支援事業

渡部裕太議員

予算240万円はすべて奨励金という理解でよいか。

商工観光課長
事業承継が成立した場合に奨励金として

100万円を交付する

ものです。事業承継が2件成立することを見込み、さらにUターン者加算金を1件につき20万円を予定しています。

土木費 防犯ライブカメラ維持管理委託料

湯田 哲議員

委託料と設置場所は。

館岩総合支所長

たのせ地区に8万8千円程度で設置予定です。

南郷総合支所長

鶴巣地区の大宮橋に設置しており、予算は18万円です。

土木費 防災ハザードマップ更新事業

渡部裕太議員

ハザードマップの更新工程は。

住民生活課長

県において洪水浸水想定区域の見直しを実施

されました。それを

もとに変更した箇所などに現地調査に入ります。最終的に新しいハザードマップに移し替える形で進みます。

渡部裕太議員

内水反乱に関する調査は。

住民生活課長

行っています。

教育費 英語が話せる人材育成事業委託料

芳賀正義議員

英語検定の活用は。

学校教育課長

英検の受験料とテキスト代をブリティッシュヒルズに委託しています。

芳賀正義議員

全国学力テストの中学生英語への効果は。

教育長

本町では、国・県より若干下回ってはいますが、ヒアリングはある程度レベルがアップしています。

教育費 田島給食センター整備実施設計委託料

芳賀正義議員

設置場所や設計の骨子、委託状況は。

学校教育課長

荒海小学校の隣りの田島給食センターの大規模改修です。令和9年度の工事に向けて設計書の作成を委託する

ものです。令和9年度

の工事が終われば、田島第二小学校と荒海小学校は自校給食からセンターへ移行させたいと考えています。

教育費 小中学校空調設備設置事業

丸山陽子議員

設置はいつからか。

学校教育課長

令和8年度は実施設計のみで、令和9年度、令和10年度で整備したいと考えています。

丸山陽子議員

暑い日の空調がないところでの授業の対応は。

教育長

大きめの業務用扇風機の活用や午後の特別教室使用の授業を午前中に実施するなど、工夫しています。

教育費 図書館情報システムリース料

湯田 哲議員

システムリース料の詳細は。

生涯学習課長

図書検索システム、受付カウンターのパソコン、読み取り機など

の額ですが、ウィンドウズ11への入れ替えもあり、通常より大きな額になっています。今回5年のリースを想定しており、その1年目です。

教育費 学校給食支援事業

室井英雄議員

国県支出金の額と歳入の給食費負担

学校教育課長

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

軽減補助金の額に 492万2千円の差があるが、理由は、

教育費
御蔵入交流館施設修繕工事請負費と電源設備改修工事請負費

楠 正次議員

工事の内容は。

生涯学習課長

施設修繕工事は、御蔵入交流館の5か所の自動ドアの修繕とキュービクルの更新を予定しています。電源設備改修工事は、非常時の電源確保のために使うものです。

教育費
大桃の舞台雪害修繕工事請負費

楠 正次議員

工事内容は。

生涯学習課長

令和7年の大雪により折れた軒を、国・県の補助金を受け修繕するものです。

議案第30号

**令和8年度
国民健康保険特別会計予算**

一般被保険者国民健康保険税

楠 正次議員

現年課税分が増額になつていますが、その理由は、

住民生活課長

農業所得を中心として所得が増加した結果、国保税の税額に反

楠 正次議員

子ども子育て支援金分現年度課税分は昨年度までなかったが。

住民生活課長

令和8年度から実施されるもので、国民健康保険、後期高齢者医療、社会保険等のすべての方から徴収され国に納めるものです。児童手当の拡充、保育サービス、育児期間中の国民年金保険料の免除などに充当されるものです。

楠 正次議員

子ども子育て支援事業補助金の内容は。

住民生活課長

子ども子育て支援事業の事務システム改修のために、国から交付される補助金です。

楠 正次議員

子ども子育て支援納付金分の内容は。

住民生活課長

国保税と同様に医療分、後期高齢分、介護分にあわせて県に納付されるものです。

映されたということです。



議会定例会の様子

一般質問

11人の議員が登壇

①星 和孝 議員・・・13ページ

1. 今年の鳥獣対策は
2. ふくしま DC への参画は
3. 町のプール整備のビジョンは

②室井 英雄 議員・・・14ページ

1. 若手町職員の退職による人材確保は
2. 子育て支援としての学校給食費無償化の取組【その他の質問】

③酒井 幸司 議員・・・15ページ

1. 南郷トマト生産者の現状と対応は
2. 南郷地域の新たな水道水源の確保は
3. 農業用水の確保は
4. 南会津高校南郷校舎跡地利用検討結果は
5. 国道 401 号新鳥居峠トンネル化工事の進捗状況は

④芳賀 正義 議員・・・16ページ

2. 令和 8 年度予算の将来にわたる町重点課題の予算化は
1. 消防団支援の活動費助成の考えは

⑤渡部 裕太 議員・・・17ページ

1. 二地域居住の推進は
2. 民間企業・団体との連携協定の有効活用は
3. 「会津田島祇園祭」存続へ町の支援は

⑥湯田 哲 議員・・・18ページ

1. 「南会津町に隕石落下の可能性」が大きな話題、町の考え、これまでの経過と今後の対応は
2. 昨年、大手企業との包括的連携協定が締結された。その目指す未来ビジョンとその成果への期待は【その他の質問】
3. 「学習障害の特性を持つ児童」のための LD 通級教室設置への期待は【その他の質問】

◆一般質問とは

町が行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くこと

⑦古川 晃 議員・・・19ページ

1. 本町庁舎の DX 推進は
2. 指定管理者選定に係わる法的な問題に対する町の認識は
3. 町職員が生き生きと働ける職場環境整備は

⑧湯田 剛正 議員・・・20ページ

1. デュアルスクールの導入は
2. 空き家対策の状況は
3. 観光基盤整備の推進は
4. 特定地域づくり事業協同組合
5. 教育旅行の推進は

⑨湯田 芳博 議員・・・21ページ

1. 町の財源不足がもたらす、地域経済の縮小と住民生活の不安増幅の実態は
2. 「株式会社みなみあいづ」における役員の適格性と健全業務の担保性は
3. 「会津山村道場」における次期指定管理者の決定は、道義的・社会性からみて、正当性を欠くものとするが
4. 町役場に勤務する職員が中途退職すること、職場環境との関係性は

⑩丸山 陽子 議員・・・22ページ

1. 高齢者やサポートが必要な方への支援
2. 消防団員の地区活動費支援

⑪渡部 訓正 議員・・・23ページ

1. 県立南会津病院の充実は

今年の鳥獣対策は

町長 関係機関と協議しながら検討

問 鳥獣緩衝帯整備の考えは。

答 県の補助事業である「里山林整備事業」により、各地区が実施主体となつて整備に取り組んでいて、重要性について周知し、積極的に活用するよう努めます。

答 鳥獣被害対策実施隊に対する危険手当の導入は、現時点では考えていません。

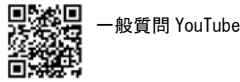
問 鳥獣解体処理施設整備の考えは。

答 事例収集を含め関係機関と協議しながら、総合的に検討していきます。

問 町としてどの様に参画予定なのか。



ほし星 かずたか 議員



一般質問 YouTube

*ふくしまDCへの参画は

町長 ふくしまDCを契機に、更なる観光誘客に取り組む

答 この期間中に開催する山開きや、見頃を迎える桜、ヒメサユリのほか、地酒やアスパラなど、本町自慢の特産品を広くPRしていく考えです。また、本町独自の事業として、「桜とピクニック」、「星空とアロマのナイトイベント」、「花嫁が導く祇園の里列車」などを企画しています。

問 インバウンド誘客への道すじは。

答 「観光客動向調査事業」で検証し、次の観光誘客に活かしていくことを考えています。具体的には、インバウンドも含めた来訪者の動向や参加者の反応、情報発信の効果などについて整理・分析を行い、継続的な誘客につながる取り組みを検討します。

*ふくしまDC(DESTINEーションキャンペーン) J Rグループと県・市町村・地元の観光事業者などが一体となり、各地域の魅力を発信する観光キャンペーン。

町のプール整備のビジョンは

教育長 方針がまとまり次第、町民の意見を聞いていく

問 町のプールの現行と今後の見通しと方向性は。

答 市内の関係各課やびわのかげ水泳場の指定管理者を構成員とした検討会議



びわのかげプール

で、町内9つの水泳施設のうち8施設が、設置から40年以上経過していることから、びわのかげ水泳場だけでなく、町内全ての水泳施設の維持管理経費や利用実績のほか、将来の人口フレームや児童生徒の見込み数、町の財政シュミレーションなども踏まえ、将来の水泳施設の在り方について、協議を行っています。

若手職員の退職による 人材確保は



むろい 室井 ひでお 英雄 議員



一般質問 YouTube

町長 職員がやりがいを持って働けるように努める

問 20代・30代職員の退職状況について、町としてどのように把握・分析し、主な退職理由をどのように認識しているのか。

答 若手職員の早期退職は重要な問題と認識しています。退職理由の全てを認識することはできませんが、結婚による生活拠点の変更や将来のキャリアを見据えた他自治体や民間企業への転職が多いと感じています。

問 若手職員の業務負担や働き方について、町はどのような課題を認識しているのか。

答 業務の繁忙期に余儀なくされる部署や職員がいることは把握しています。物価高騰対策への対応や選挙など突発的な業務により負担が大きくなる場合があると認識しています。

行政組織全体の課題として、今後は事務事業のスリム化や機構改革の検討が必要と考えられています。

また、全国的な人材不足の中で転職へのハードルが下がってきていると考えています。

問 若手職員の育成やキャリア形成への支援、また定着を図るための対策は。

答 職員の育成の一環として、自治研修や専門的な研修、国や県への実務研修生の派遣などを実施し、幅広い分野で活躍できる人材の育成に努めていきます。

問 町民の不安を払拭するために、町長としてどのように職員の定着や職場環境の改善に取り組んでいくのか。

答 町民と行政が信頼で結ばれたまちづくりを進めることが、急速に進む人口減少問題や町政課題の解決のために重要であると認識しています。そのためにも、職員がやりがいを持って働くこ

とができる職場づくりを進めていきます。

その他の質問

- ・子育て支援としての学校給食費無償化の取組



南会津町役場本庁舎

南郷トマト生産者の現状とこれからの対応は

町長 情報発信の在り方を検討

問

トマト生産者の年齢層の把握は。

答

40代、50代の年齢層が一番多く全体の半分以上を占めています。

トマト生産者の年齢層

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
1人	5人	19人	19人	14人	12人	1人



さかい 酒井 こうし 議員



一般質問 YouTube

南郷地域の新たな水道水源の確保は

町長

※電気探査による水源調査を予定

問

地蔵沢水源の老朽化による新たな水源確保の検討は。

答

令和8年度において電気探査による水源調査を実施予定です。

※電気探査

電流を流し、地中にある物質の電気の通りにくさを測定・解析し、地下の状況を推定する技術。

農業用水ポンプの電化は

町長

現状では困難

問

昨下山、富山、片貝地区で農業用水の漏水が見られ、緊急に可搬式揚水ポンプで対応していますがポンプ設備の電化は可能か。

答

ポンプ設備の設備場所や取水方法の問題などを踏まえ、現状では困難と考えています。引き続き漏水状況に応じて可搬式揚水ポンプで対応します。

南会津高校南郷校舎

利活用検討結果は

町長

民間業者からの提案を募集

問

令和6年の定例会で質問して以来の協議の進捗状況は。

答

住民検討委員会から報告書が提出されていますが、民間事業者からの提案も参考としていきます。

新鳥居峠トンネル化の進捗は

町長

早期着工に向けた要望活動を進める

問

現状の進捗状況とこれからの活動計画は。

答

全体で約9kmの未改良区間があり昭和村の大芦地区に隣接する約1.5km区間の調査設計について航空測量や土地の権利者の調査を実施して、今年度は計画ルートへの検討に必要な調査を計画的に進めています。通年交通の実現のため引き続き要望活動を進めていきます。

令和8年度町重点課題の予算化は



まさよし 正義 議員
は 芳賀



一般質問 YouTube

町長 具体的な予算額を示す

問 人口減少対策は。

答 人口減少対策に
関する主な事
業として「関係人口
創出拡大事業」に、
317万9千円。
「定住対策プロジェ
クト事業」に、
1077万8千円。
「保育所入所応援
助成金事業」に、
1097万6千円を計
上しています。

問 雇用と若者定着は。

答 雇用と若者定着
に関する主な
事業として「南会津
世帯等除雪支援事業」
に、1900万円。
「介護老人保健施設大
規模改修事業」に、
867万6千円を計上
しています。

問 農林業対策は。

答 農林業対策に関
する主な事業と
して「新規就業者育
成総合対策事業」に、
1692万8千円。「森
林環境譲与税事業」に、
4717万7千円。
「鳥獣被害対策事業」
に、3324万5千円
を計上しています。

消防団支援の活動費助成は

町長 新たに支援や助成の考えはない

問 消防団員は主な活動に報酬として支給されているが、夜警、巡回などの予防活動には支給がなく、区または個人の寄付で運営し賄われ、負担が多いと指摘されています。町からの支援、助成の考えは。

答 新たに支援や助成を行うことは考えていません。



令和8年度南会津町一般会計予算書

二地域居住の推移は

町長 事前準備を整えていく

問 二地域居住等支援法人の指定の考えは。

答 この制度は、町と連携して二地域居住者の活動を支援する民間法人を市町村長が指定することにより、民間法人が主体となり、公的立場から活動しやすい環境を整備することを目的にして

連携協定の有効活用は

町長 有効活用してまちづくりを推進

問 連携協定を活用し施策に落とし込んでいるか。

答 現在、一般財団法人やNPO法人、大学などと合計26件の協定を締結しています。

連携協定に基づいて、既に具体的に実行しています。



わたなべ 渡部 ゆうた 裕太 議員



一般質問 YouTube



おとうや行事のワンシーン

「会津田島祇園祭」 存続へ町の支援は

町長 行事が継承されるよう支援

問 「田島祇園祭のおとうや行事」への支援を行う考えは。

答 これまで文化庁の国庫補助事業を受ける際の事務的支援や、補助対象額に町の補助金をかさ上げするなど、おとうや行事に関係する団体の負担軽減を図り、祭りの継承につながるよう支援をしてきました。

また現在は、田島祇園祭の日程変更について、保存会より要請を受け、文化庁との協議など、必要に応じた支援をしているところであります。

今後についても、保存会と意見交換を行い、課題の把握に努め、田島祇園祭のおとうや行事が継承されるよう支援をしていきます。

隕石落下の可能性、町の考えと対応は



湯田 さとし 議員



一般質問 YouTube

町長 地域の魅力発信や観光振興につなげていく

問

昨年12月26日深夜、星の村天文台が撮影した大火球により、本町が注目されています。これまでの経過と捜索における事故防止の対応は。

答

田村市の星の村天文台が大火球の撮影に成功、画像分析の結果、南会津町の山間部に隕石として落下した可能性が高いとの報告がありました。1月の南会津ほしぞらの会の説明会には、多くの参加者がありました。その後、星の村天文台の大野裕明名誉台

長や国立天文台の渡部潤一特任教授が、だいくらスキー場周辺で調査を行ったところ、雪の中から隕石の残留物とみられる*流星塵が発見されました。今後、仮に隕石が発見されれば県内初、町民や天文学ファンにとって夢のある話題だと感じています。

隕石捜索では、南会津ほしぞらの会が広く捜索の参加者を募集、参加者の安全策を含め実施計画を進めています。町としても、令和8年度当初予算に「隕石調査記録保存事業補助金」を計上するなど、可能な範囲で支援していきます。

問

もし隕石が発見された場合「奇跡の南会津隕石（仮称）」として多くの人で、にぎわっている情景を期待しますが。

答

県内外から隕石を見に多くの方が本町を訪れ、地域のにぎわいにつながると考えています。また、仮に隕石が発見されなかったとしても、今回の出来事で隕石や宇宙に関連した商品開発や、さらには本町の豊かな星空の魅力に改めて関心を持つていただくきっかけとなることを期待しています。今後、関係団体などと連携しながら地域の魅力発信や観光振興につなげていく考えです。



田村市の星の村天文台で撮影された大火球、この光の真下が南会津町である

*流星塵

流星のように宇宙の物質が地球の大気圏に突入した際、それが熱せられ融解した後に再び凝固した、微小な球状粒子。

その他の質問

- ・ 昨年大手企業との包括的連携協定が締結された。その目指す未来ビジョンとその成果への期待は
- ・ 「学習障害の特性を持つ児童」のためのLD通級教室設置への期待は

本町庁舎のDX推進は

指定管理者選定の法的問題は

町長 デジタル変革基本計画で方針を定める

問 本町庁舎※DX推進の、短期・

中長期方針は。

答 短期的には、システムへの導入による業務の効率化、中

長期的には、業務の自動化などを通して住民サービスの向上に取り組む予定です。

問 庁舎DX推進上の主な課題と解決策は。

答 職員のデジタル技術に関する知識の向上と、財政負担が課題です。デジタル化推進のためITリーダーミーティングを組織しています。財政面では、費用対効果を見極めながら推進していきます。

町長 町の対応に法的な問題はないと認識

問 令和7年12月定例会、会津山村道場の指定管理者指定の議案審議で指摘された、法的問題に対する見解は。

答 町顧問弁護士に相談し、指定管理者候補者として選定したことに違法性はなく、議決の正当性も問題はないと回答を受けています。

問 今後の選定における公平性担保、法令違反防止に必要な措置は。

答 町として関係法令の認識が不足していたことも事実です。町顧問弁護士も、会社法で定める※競業禁止義務に関し「株みなみあいづの取締役会で事前に承認を受けるべきであった」との見解です。今後、より透明性が図られるよう改善を図ります。

問 労働安全衛生法による衛生委員会、衛生管理者の設置と活動状況は。

答 町職員健康衛生管理規程に基づき、総務課長を総括衛生管理者としています。職員の生活習慣病

予防検診やストレスチェックの検証、研修などを実施しています。

問 町職員がハラスメントを受けた場合の相談窓口と被害防止策は。

答 令和5年に「町職員のハラスメントの防止等に関する要綱」を制定し、相談窓口は総務課に設置しています。次年度、ハラスメント対応に関する基準などを定める予定です。



ふるかわ あきら 古川 晃 議員



一般質問 YouTube

※DX（デジタル・トランスフォーメーションの略）自治体によるDXは、デジタル技術を活用して、行政サービスを向上させ、業務を効率化する取り組み。
※競業禁止義務（きょうぎょうぎょうひしぎむ）企業の従業員や取締役に対して、所属企業と競合する会社への就職や事業の運営を行わないように禁止する義務のこと。

町職員が生き生き働ける環境は

町長 次年度にハラスメント対応基準を定める

カスタマーハラスメント 町職員健康衛生



職場のハラスメント 町職員健康衛生





たけまさ 剛正 議員
ゆだ 湯田



一般質問 YouTube

*デュアルスクールの導入は

町長 各課横断的な取組みで実現に努力

問 事業の受入れ体制はできているか。

答 教育委員会単独での事業導入は、限界があります。都市部では提供できない学びの魅力を有していることから、課題を整理し、各課横断した取組に発展させ、実現に向けて努力します。

*「デュアルスクール」(株式会社あわせ(徳島県美波町)の登録商標)
区域外就学制度を活用した転校で、住民票を異動することなく他地域の公立小中学校へ学籍を異動して通学が可能となる制度。文部科学省では「地方移住等に伴う区域外就学制度」という用語を使用。

*空き家対策の現状は

町長 令和6年度空き家バンク登録17件中16件が活用

問 本町の空き家の数は。また、昨年度活用された数は。

答 令和6年度末、空き家総数は861件。田島地域524件、館岩地域137件、伊南地域74件、南郷地域126件。6年度中に空き家バンクに登録された物件17件で、売買や賃貸などで登録解除が16件となっています。

観光基盤整備の推進は

町長 自然資源を磨き上げ観光資源に

問 自然資源とは何か。また、体験型観光の仕組みとは。

答 自然資源は、清流や生息する動植物など、全てと認識しています。

体験型観光の仕組みは、登山やトレッキング

特定地域づくり事業 協同組合の活動は

町長 設立発起人の必要人数に合意が得られず

問 協同組合が進まない要因は。

答 組合設立にあたり、4件以上の設立発起人が必要という合意が得られず、設立に至りませんでした。労働力や担い手不足が進んでいるため、調整に努めます。

教育旅行の推進は

町長 県観光物産交流協会への参加と情報発信

問 教育旅行、農家民泊、合宿の受入れの組織の数は。

答 教育旅行、農家民泊、合宿の受入れは、(株)みなみあいつなど民間企業が行っています。活体験推進協議会は、活動の停滞などにより解散しました。現在、教育旅行や農家民泊の受入れは、(株)みなみあいつなど民間企業が行っています。

高夕の宿直業務 廃止理由は

高夕の宿直業務 廃止理由は

町長 宿直者を確保できないこと
及び経費削減のため

問 「館岩高齢者生
活福祉センター
高夕」で実施していた
宿泊者支援の宿直業務
を廃止し「株式会社ア
イネット」による支援
に切り替えた理由は。

答 高夕は宿直者が
高齢化となり、
人員の確保ができない
ことや経費削減の観点
から、緊急通報システ
ムの導入で宿直者と同
等の対応ができるとの
判断からです。

(株)みなみあいづの 役員異動の原因と対応は

役員異動の原因と対応は

町長 体調不良により
3名の取締役が辞任

問 新役員が就任さ
れてから現在ま
での、役員体制に関す
る異動内容と、その原
因、今後の対応は。

答 令和7年5月の
株主総会におい
て、7名の取締役と2
名の監査役体制が整い
ましたが、同年11月末
に3名の取締役が辞
任し、現在は4名の体
制になっています。
辞任の理由は、体調
不良など個人の都合と
伺っています。
町も常勤役員も、体
調不良による役員の辞
職を防止する対応が重
要と認識しています。

会津山村道場の指定 管理者決定は正当性を欠く

管理者決定は正当性を欠く

町長 背信・背任行為の認識は持っていない

問 「会津山村道場」
の次期指定管理
者は「電脳株式会社」
に決まりましたが、同
会社の代表取締役会長
は、「(株)みなみあいづ」

の社外取締役でもある
ことから、道義的社
会上「背信・背任行為」
に当たると考えるが見
解は。

答 「(株)みなみあい
づ」の見解とし
ては、「背信・背任行為」
であるとの認識は持っ
ていないと伺っていま
す。

町職員の中途退職者数は

町長 60歳を迎える前に退職した職員数を示す

問 令和3年度から
令和7年度まで
の中途退職者数は。

答 令和3年度が4
名、令和4年度
は4名、令和5年度が
5名、令和6年度は7
名。なお、令和7年度
は、現時点で10名を超
える職員が退職予定で
す。



ゆだ よしひろ
湯田 芳博 議員



一般質問 YouTube

高齢者やサポートが必要な方への支援



まるやま 陽子 議員



一般質問 YouTube

町長 もしもの時に備えた終活について支援

答 家族や地域での助け合いにより、対応していただいていることから、当面、同様の対応をお願いしたいと考えています。なお、各地区の民生員や行政区长などを通してサポートが必要な方々の情報把握にも

問 高齢者やサポートが必要な方が安心して生活できるような支援が必要と考えます。粗大ごみの回収を希望する方へ自宅前で回収できるよう支援しては。



問 詐欺や消費者トラブルなど、日常生活での不安や困りごとがあった場合に相談先がすぐ確認できる「安全・安心カード」を作成しては。

答 「安心・安全カード」については、緊急時の連絡先などを記載し、迅速に行動をとるためのツールとして有効であると考えます。また、高齢者が抱える様々な問題に対して、どのような周知方法が効果的なのか関係機関とも連携し検討していきます。

問 家の「活かし方」「しまい方」を考えるための「住まいの終活ノート」を作成しては。

答 国土交通省などで既に作成している「住まいのエンディングノート」の活用を促していきたいと考えています。

希望する方に「住まいのエンディングノート」の用紙を提供するなど、もしもの時に備えた終活について支援していきます。

***エンディングノート**
人生の最終章や万が一の事態に備え、自身の財産、医療・介護の希望、葬儀、家族へのメッセージなどをまとめて記すノート。

消防団員の地区活動費支援



町長 新たな支援は考えていない

問 地区では消防団員の夜警などの活動費について、それぞれの区で賄っていません。

答 消防団の活動費にかかる新たな支援は考えていません。

人口減少などによって区費で賄うのは大変との声もあります。活動費について支援しては。

県立南会津病院の充実は

町長 常勤医師確保、救急体制の充実を要望

問

非常勤医師の診療科目は、10年以上前からほとんど変わっていません。

会津若松市まで行かなくとも、南会津病院で対応できるよう、医師の常勤配置充実に向けて、少しでも改善を図るために、更なる県への働きかけが必要だと思いますが。

答

これまでも県などにに対し、常勤医師の確保に向け要望を活動してきました。現在、全国的に医師確保が厳しく確保できていません。

今後も引き続き、関係団体と要望活動を行っていきます。

問

南会津病院の救急受入れは、常勤医師が少ない中で、会津若松市へ救急搬送されることもあると思います。救急搬送による会津若松市での入院は、家族の負担が大変なものとなります。

南会津病院の救急体制の充実を図り、入院による負担軽減が図れるよう要望して行くことも必要だと思いますが。

答

南会津病院に救急搬送され、そのまま入院治療ができれば、患者本人や家族にとつて、経費や、精神的な負担も軽減されます。

町長として県との会議で、南会津病院の切実な意見を紹介し、常

問

南会津病院の充実を町内はもとより、南会津郡内の町村、議会、住民などにも呼びかけ、南会津全体の総意として、県や県立医大に医療実態を訴えながら要望しては。

答

これまでも南会津郡内4町村や議会が協力し、南会津病院の充実を要望しています。具体的要望をどう起こすのか、町村会で要望事項調整時に問題提起したい。



わたなべ
渡部

くにまさ
訓正 議員



一般質問 YouTube



県立南会津病院

議会報告会・町民との意見交換会

「消防団活動費の助成」などのあり方

令和8年2月1日田島地域
松沢地区区長会、2月12日
同地域田島地区区長会で12
月定例会における議案等審
議結果の報告と意見交換を
行いました。松沢・田島地
域合わせて21名の方が参加
し、建設的な話し合いが行
われました。

- ・だいくらスキー場に隕石
が落ちた状況は
- ・一般質問の時間は1人ど
のくらい
- ・「議員定数と報酬」の経
過は

松沢地区

○場所 松沢公民館

○参加者 8名

○質問・要望など

- ・今季のだいくらスキー場
の入場者数
- ・消防団の活動費を町で
助成を
- ・「緑の羽根」の森林環境
税の活用を
- ・区の区長と役員不足
- ・民生委員の選出を町で
考えては
- ・町有林の温室効果ガスの
吸収量に対する町に支払
う金額は



2月1日 松沢地区議会報告会・意見交換会

「敬老祝い金」などのあり方

田島地区

○場所 役場本庁舎 議場

○参加者 13名

○質問・要望など

- ・「議員定数と報酬」に関
して
- ・議員政務活動費とは
- ・人口減少対策は
- ・「敬老祝い金」が廃止に
なったが
- ・道路拡張の要望実現が、
スピードアップは出来な
いか
- ・区画整理事業により、
大字の境界が不明確
- ・大門川通りの老朽樹木
(桜)の管理は
- ・大門川沿いの国土調査を
望む



2月12日 田島地区議会報告会・意見交換会

文教厚生委員会行政視察

令和8年1月27日

子育て世代を増やす切り札に

文教厚生委員会では、令和8年1月27日（木）において、長野県松本市を視察し、研修を行いました。

松本市は、デュアルスクール事業を令和5年度から導入し、少人数化が進む学校に都市部から児童生徒を呼び寄せ、地元の子たちに豊かな学びが生まれるとともに、移住定住者増加のきっかけとなっていることで注目されています。

◆視察の概要

デュアルスクール（DS）です。文部科学省は「地方移住等に伴う区域外就学制度」という用語を使用し、通称の「デュアルスクール」は、株式会社あわえ（徳島県）の登録商標です。

◆デュアルスクールとは

区域外就学を活用した制度を利用して、住民票を異動せずに一定期間滞在先の学校へ通学することが可能になり、都市部の子どもたちを地方の学校へ呼び込もうとする事業が

令和4年4月、松本市教育委員会は、市独自の工夫を盛り込んだDS制度の検討を開始しました。庁舎内各部署との調整・体制づくりを行いながら、児童生徒数減少が著しい小中学校とは綿密に打合せを行い、地元住民や保護者への説明も行いました。令和5年5月に募集を開始し、令和



デュアルスクール事業研修の様子



1月27日 長野県松本市行政視察

7年度は13世帯18名（予定も含む）が制度を利用して就学しています。検討からわずか1年で募集を開始し、着実に実績を重ねている様子に驚かされました。

◆所見

DSは移住・定住対策と一体になって効果が発揮されるものであるため、教育委員会だけの取組みでは不十分とのことでした。自治体をあげた取組みの必要性を強調していましたが、移住交流推進室が行う地域づくりセンターの活動などにより移住定住施策が行き届き、市内ではリモートワークやコワーキングスペースが充実しているように見受けられました。

かつて南会津町で目指していた山村留学に対して、初期費用はほぼゼロで、「お金をかけずに実現できる制度

南会津町は山村留学の受入れを長期間検討し、短期留学を試行した経験と実績があります。デュアルスクールは同じ目的でありながら、施設整備や利用者支援などの負担も大きくありません。子どもたちにとっては新しい学びのきっかけが生まれ、町には移住定住促進につながる制度であり、ぜひ実施すべきと考えます。

◆出席者

- 森 秀一委員長
- 湯田剛正副委員長
- 古川 晃委員
- 渡部訓正委員

町民の声を聴く

YouTube 視聴者にインタビュー

3月定例会でも、多くの方が傍聴に訪れました。今回はYouTubeで議会を視聴された方に、感想などをお聞きしました。

貴重なご意見、誠にありがとうございます。ありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございます。



20代男性

○議会傍聴の感想

「議会」と聞くと、高齢の方ばかりに向けた難しい話が多いのかなという勝手なイメージがありました。実際に見てみると、僕たち若い世代の将来の暮らしや、仕事に直結する話題がしっかり議論されていることが分かりました。

○議会や町に望むこと

一番共感したのは、町職員の長時間労働や業務負担の偏り、キャ

リア形成に関する質問でした。これは南会津の民間企業で働く僕たち20代にとっても共通の悩みです。せつかく地元に残ったり、移住してきたりした若い世代が「ここでずっと働き続けたい」と思えるように、若手の定着や育成について議会ですっかり取り上げられているのを見て、少し希望が持てました。人口が減っていく中で、同世代がこの町でどう楽しく暮らしていけるかが課題だと感じました。



60代女性

○議会傍聴の感想

議場に直接足を運ぶのは少しハードルが高いですが、インターネットで配信されているので、議員や町長の生の声が聞けて、議会がとても身近に感じられました。南会津町が合併して20周年という大きな節目を迎えましたが、これからの私たちの暮らしに直結する大切な議論がたくさんされていると実感しました。自然を守りながらも、人口減少や高齢化といった厳しい現実に向き合い、少しでも住みよい町にしようという議論が交わされている姿勢を見ることができ

ました。これからも、誰もが安心して暮らせる南会津であってほしいと願いながら、引き続き町政に関心を持っていきます。

○議会や町に望むこと

地域医療体制の維持や介護スタッフの確保は、この先安心して住み続けるために一番切実な問題です。高齢者の孤立を防ぐための見守り支援事業の強化についての話もありましたが、ご近所同士の助け合いだけでなく、行政のしっかりとしたサポートが不可欠だと感じました。

編集後記

今年の冬は、寒さが厳しい中にも降雪が少なく、除雪からは早めに解放され、例年のない早い春を迎える事が出来ました。

その中であって、令和8年第1回3月定例会が開会されました。多数の議員の一般質問と令和8年度の当初予算も可決成立いたしました。今年には町合併20周年を迎え、記念の年となりましたが、「議会をたより」も第80号の節目の刊行となります。今後とも、議会活動が皆様に分かりやすくお伝え出来ますように努めて参りますので、皆様の声もお聞かせください。

(湯田 剛正)

お悔やみ申し上げます。

現職の高野精一議員(中荒井)が3月24日に病気のため、会津若松市の病院で亡くなりました。

高野議員は、平成15年に田島町議会議員に初当選し、町村合併後は、南会津町議会議員に就任し、長年にわたり町政の発展に尽力されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。